

上富田町LPP

～旅する蝶を見に行こう！学生力と地域力で創造する地域交流コンテンツの開発～

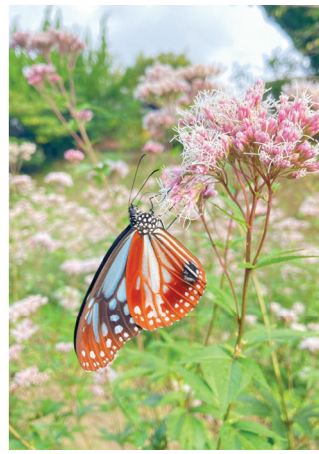
玉木颯良 岡本良太 森知桃彩 西村日向 森田真凜

概要

和歌山県の南西部に位置する。世界遺産に指定されている八神神社や、日本一白いだるま座像で知られる興禅寺などが、主な観光名所として挙げられる。興禅寺周辺では、旅するチョウとして知られるアサギマダラが飛来することでも有名である。また、夏には富田川友遊フェスティバル、冬には紀州口熊野マラソンといったイベントが開催され、年間を通して楽しめる点も魅力の一つである。

アサギマダラ祭り

昨年10月26日、上富田町のアサギマダラの丘で開催されたアサギマダラ祭りに参加し、Tシャツ販売の手伝いとアンケートを行った。雨天にもかかわらず、5月の現地訪問で植栽したフジバカマに数十頭のアサギマダラが飛来している様子が見られた。約20の出店の中にはスイーツからおかず系の豊富なグルメやクラフトができるお店がそろっていた。また、和歌山県鹿島高校で地域資源を活用した商品開発に取り組んでいる神島屋の焼き鳥等の出店やアーティストによる音楽ライブが開催され、大勢の人でにぎわった。イベントを通して、上富田町を盛り上げるために活動しているDaruma CLUBの方々を含め地域の方々との交流を深める機会となった。



ワークショップ

上富田町のイベントに参加した際に感じたことを可視化することを目的に行った。上富田町の良さや改善点はどこにあるのかをメンバー全員で共有し合い、意見交流をした。この取り組みを行うことで上富田町の観光資源に一つの物語性があることに気づき、地域の人々の温かみがあるからこそアサギマダラ祭りが開催できていることやイベントに参加したいと思ってくれる人が多くいるということが分かった。更に熊野高校生、役場の方、Daruma CLUBの方々と一緒に交流会を行った際には改善点や新たな観光資源の可能性も発見することができたので次年度はその点を踏まえて取り組んでいきたい。

振り返り

上富田町LPPは10月に開催されるアサギマダラ祭りを目標にこれまで活動してきた。5月には現地を訪問し、親交を深めた。祭りの前日から上富田町を訪問し、当日には運営の手伝いやアンケート調査を実施した。11月の交流会では地域の方や高校生と幅広く意見交換をし町の今後について話した。その他、Daruma CLUBのインスタグラムへのアドレスや祭りの改善点の提案などを行った。



上富田町マスコットキャラクター「ひょうたんせんばい」

展望

①SNSでの情報発信

大学生の視点を活かしアサギマダラや地域の魅力を発信する。

②アサギマダラ祭りへの関わり

学生が関わるができる範囲で祭りの発展に貢献する。

③地域との関係づくり

地域の方々とのコミュニケーションを大切にし、継続的な関わりを築いていく。

④ストーリーの発信

アサギマダラに関する情報や魅力を動画として発信し、多くの人の理解や関心につなげる。